

【人生の最終段階における医療・ケアについてのアンケート】

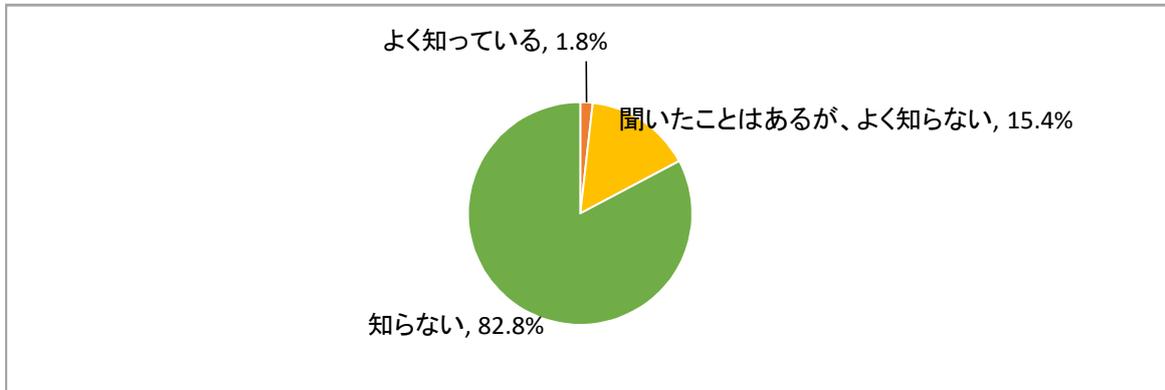
調査期間 R3.9.15 ～ R3.9.28
回答率 85.3% 回答者数 221人

アンケートの趣旨

国は、人生の最終段階における医療・ケアの方針や、生き方を日頃から話し合い共有する「アドバンス・ケア・プランニング」、いわゆる「ACP(エー・シー・ピー)」の取り組みについて、「人生会議」という愛称で、普及啓発を図っており、香川県でも「人生の最終段階における医療・ケアの普及啓発」を重点事業の一つとして取り組んでおり、誰もができる限り、住み慣れた地域で人生の最期まで尊厳を持って自分らしい生活を送ることを目指しています。人生の最終段階における医療・ケアについて皆さまの考えをお伺いし、今後の施策の参考としたいので、以下の質問にお答えください。

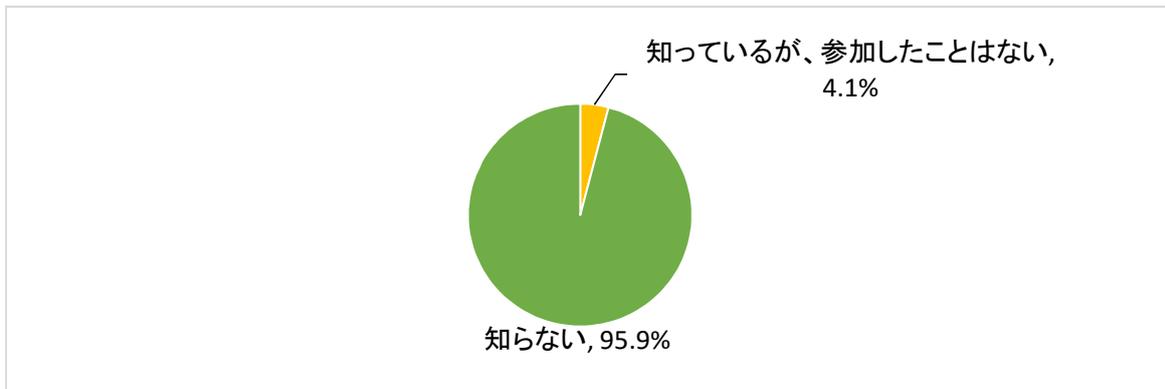
〔問1〕 あなたはACPをご存じですか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
よく知っている	4	1.8%
聞いたことはあるが、よく知らない	34	15.4%
知らない	183	82.8%
計	221	100.0%



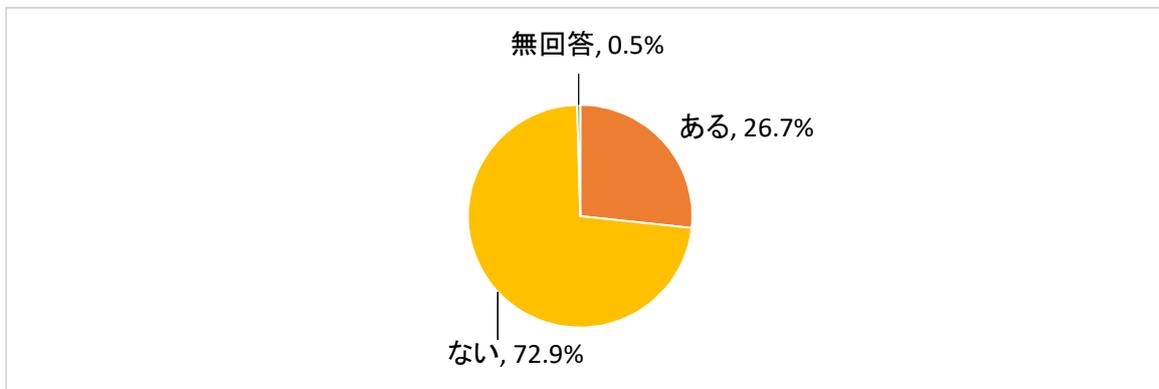
〔問2〕 香川県が実施している、ACPの講演会などの取り組みをご存じですか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
知っていて、参加したことがある	0	0.0%
知っているが、参加したことはない	9	4.1%
知らない	212	95.9%
計	221	100.0%



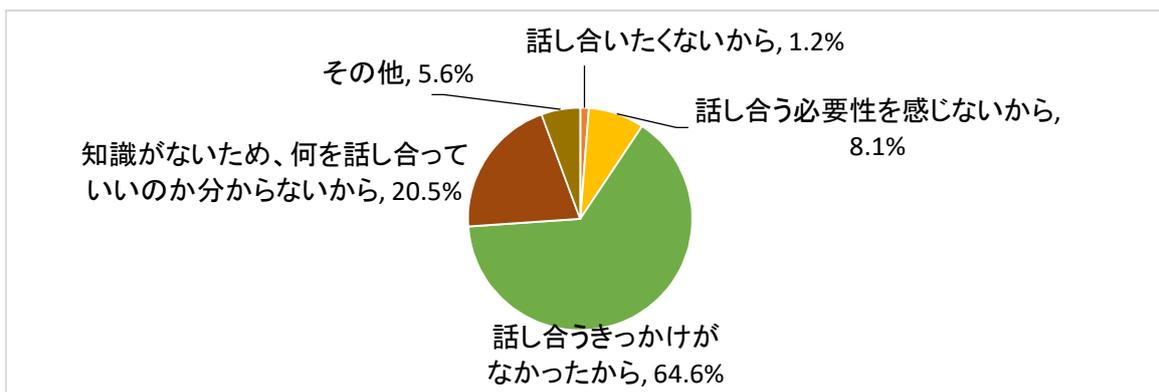
〔問3〕 人生の最終段階における自分が受けたい治療・ケアについて、家族で話し合ったことがありますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
ある	59	26.7%
ない	161	72.9%
無回答	1	0.5%
計	221	100.0%



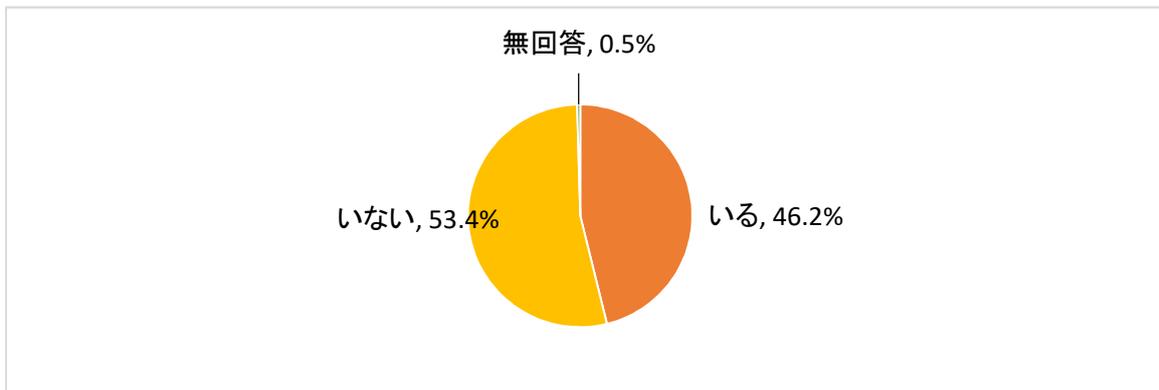
〔問4〕 問3で「ない」と答えた方にお伺いします。その理由は何ですか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
話し合いたくないから	2	1.2%
話し合う必要性を感じないから	13	8.1%
話し合うきっかけがなかったから	104	64.6%
知識がないため、何を話し合っているのか分からないから	33	20.5%
その他	9	5.6%
計	161	100.0%



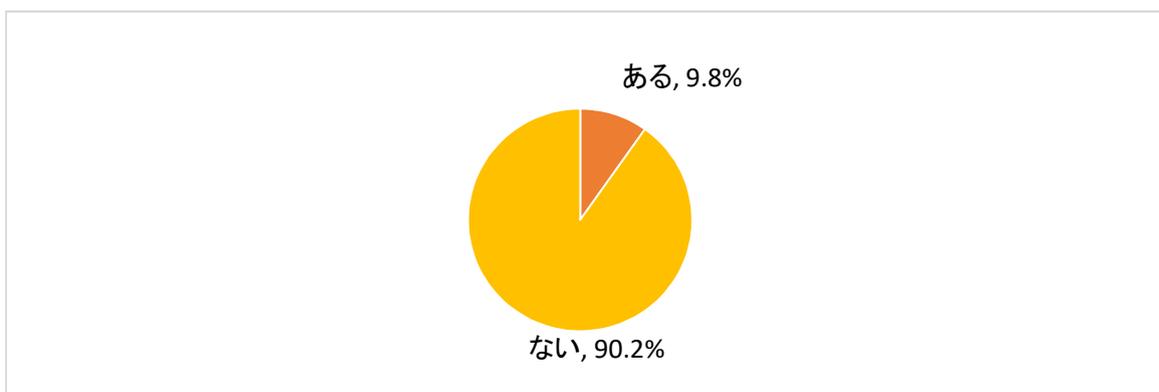
〔問5〕 あなたには、健康に関することを何でも相談でき、必要なときは専門の医療機関を紹介してくれる、かかりつけ医がいますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
いる	102	46.2%
いない	118	53.4%
無回答	1	0.5%
計	221	100.0%



〔問6〕 問5で「いる」と答えた方にお伺いします。人生の最終段階における自分が受けたい治療・ケアについて、かかりつけ医と話し合ったことがありますか。次の中から1つだけ選んでください。

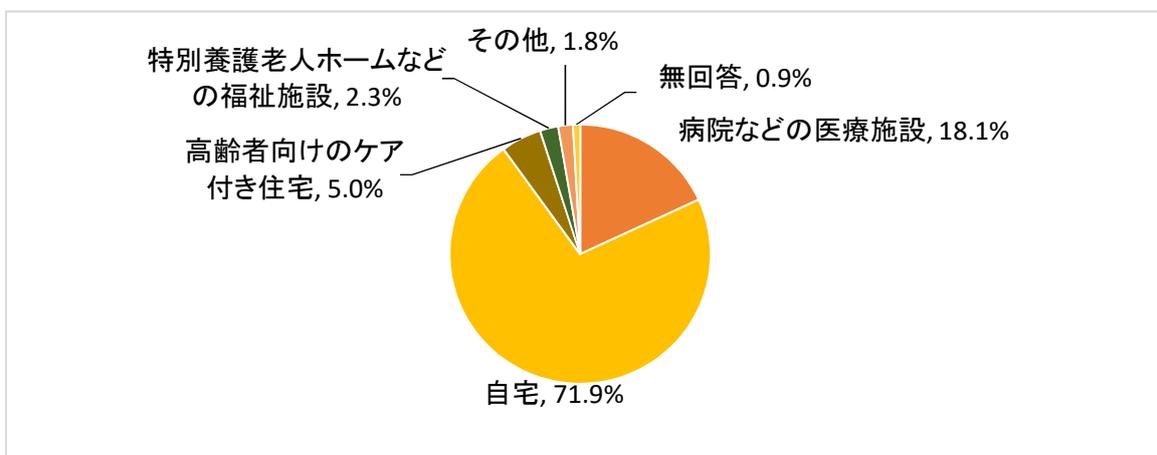
選択肢	回答者数	構成比
ある	10	9.8%
ない	92	90.2%
計	102	100.0%



＜問7-1から問7-5は、あなたがそれぞれのケースに該当することとなった場合に、どのようにお考えになるか想像でお答えください＞
 万が一、あなたが治る見込みがない病気などになった場合、最期はどこで迎えたいですか。次の中から1つだけ選んでください。

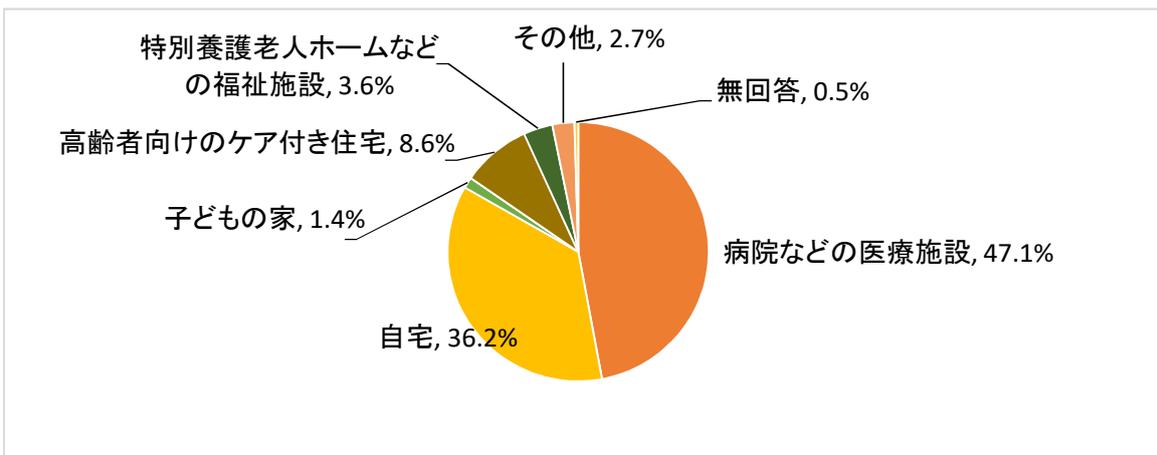
〔問7-1〕【ケース①:末期がんであるが、食事はよくとれ、痛みもなく、意識や判断力は健康なときと同様の場合】

選択肢	回答者数	構成比
病院などの医療施設	40	18.1%
自宅	159	71.9%
子どもの家	0	0.0%
兄弟姉妹など親族の家	0	0.0%
高齢者向けのケア付き住宅	11	5.0%
特別養護老人ホームなどの福祉施設	5	2.3%
その他	4	1.8%
無回答	2	0.9%
計	221	100.0%



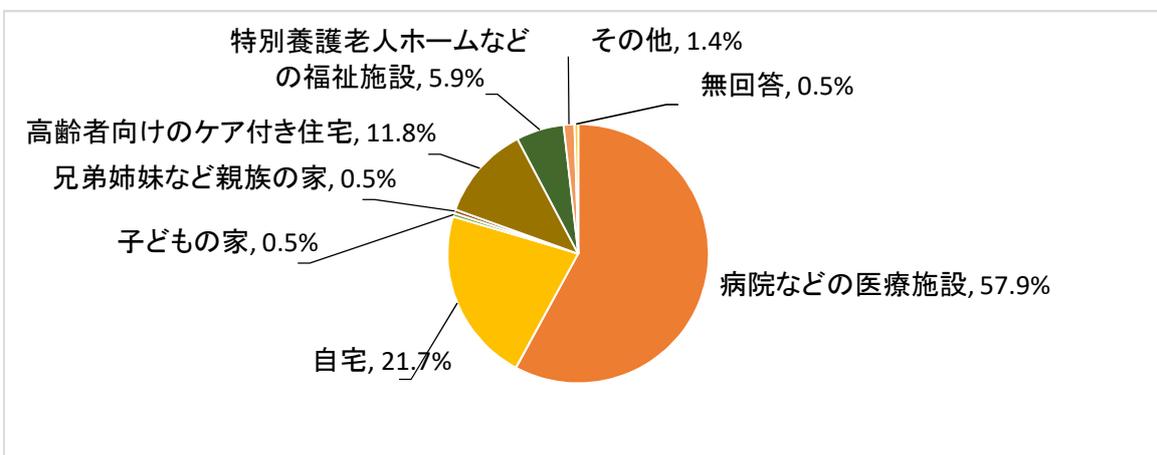
〔問7-2〕【ケース②:末期がんで、食事や呼吸が不自由であるが、痛みはなく、意識や判断力は健康なときと同様の場合】

選択肢	回答者数	構成比
病院などの医療施設	104	47.1%
自宅	80	36.2%
子どもの家	3	1.4%
兄弟姉妹など親族の家	0	0.0%
高齢者向けのケア付き住宅	19	8.6%
特別養護老人ホームなどの福祉施設	8	3.6%
その他	6	2.7%
無回答	1	0.5%
計	221	100.0%



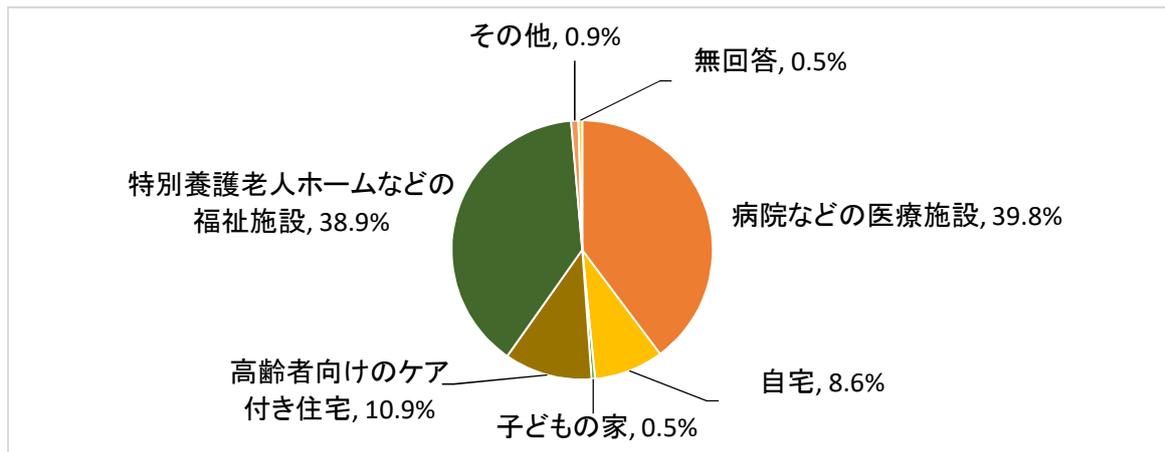
〔問7-3〕【ケース③:重度の心臓病で、身の回りの手助けが必要であるが、意識や判断力は健康なときと同様の場合】

選択肢	回答者数	構成比
病院などの医療施設	128	57.9%
自宅	48	21.7%
子どもの家	1	0.5%
兄弟姉妹など親族の家	1	0.5%
高齢者向けのケア付き住宅	26	11.8%
特別養護老人ホームなどの福祉施設	13	5.9%
その他	3	1.4%
無回答	1	0.5%
計	221	100.0%



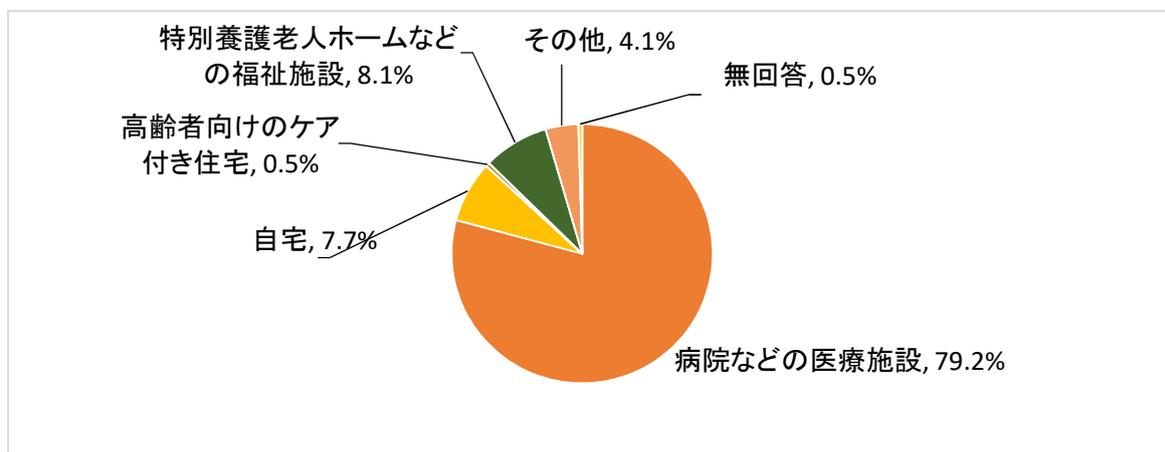
【問7-4】【ケース④:認知症が進行し、身の回りの手助けが必要で、かなり衰弱が進んできた場合】

選択肢	回答者数	構成比
病院などの医療施設	88	39.8%
自宅	19	8.6%
子どもの家	1	0.5%
兄弟姉妹など親族の家	0	0.0%
高齢者向けのケア付き住宅	24	10.9%
特別養護老人ホームなどの福祉施設	86	38.9%
その他	2	0.9%
無回答	1	0.5%
計	221	100.0%



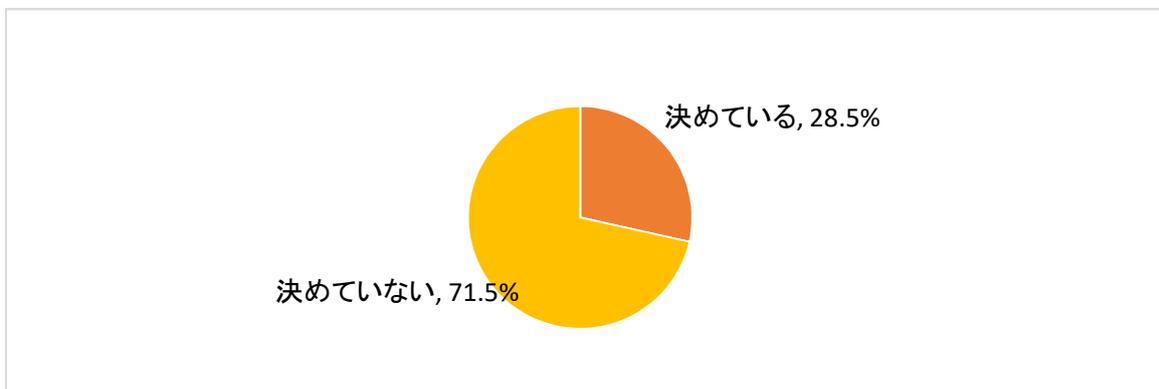
【問7-5】【ケース⑤:交通事故により半年以上意識がなく、管から栄養をとっている状態で、衰弱がすすんでいる場合】

選択肢	回答者数	構成比
病院などの医療施設	175	79.2%
自宅	17	7.7%
子どもの家	0	0.0%
兄弟姉妹など親族の家	0	0.0%
高齢者向けのケア付き住宅	1	0.5%
特別養護老人ホームなどの福祉施設	18	8.1%
その他	9	4.1%
無回答	1	0.5%
計	221	100.0%



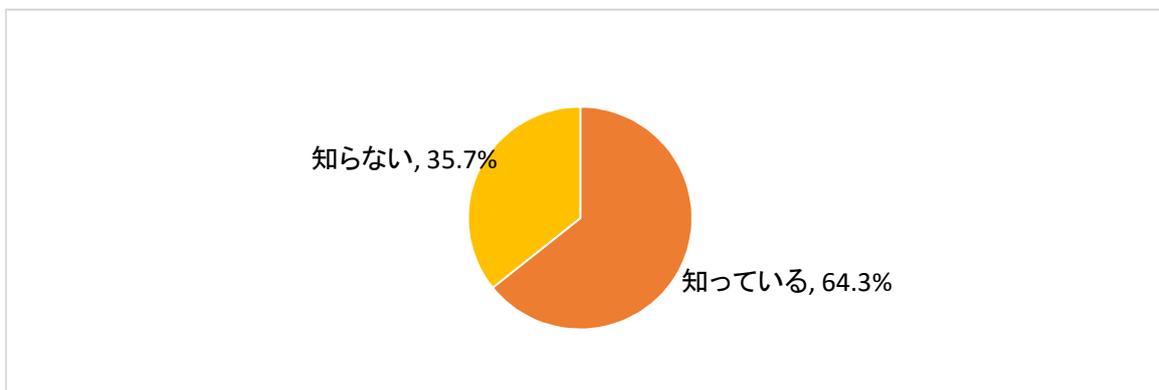
〔問8〕 あなたが意識の無い状態や認知症で正常な判断ができなくなった場合に備えて、代理で治療方針を説明してくれる（考えてくれる）人を決めていますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
決めている	63	28.5%
決めていない	158	71.5%
計	221	100.0%



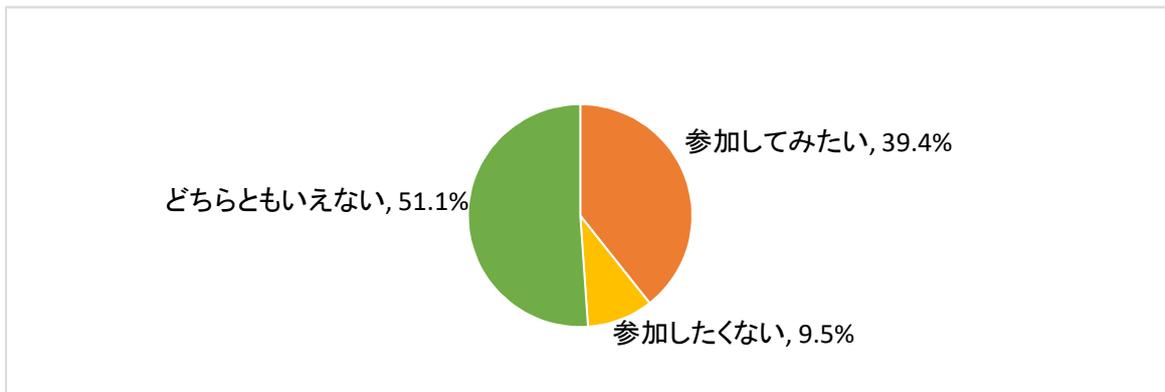
〔問9〕 たとえご本人、ご家族が希望されていなくても、患者さんの心臓が止まっていた場合、救急隊は心肺蘇生を行わなければならないことを知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
知っている	142	64.3%
知らない	79	35.7%
計	221	100.0%



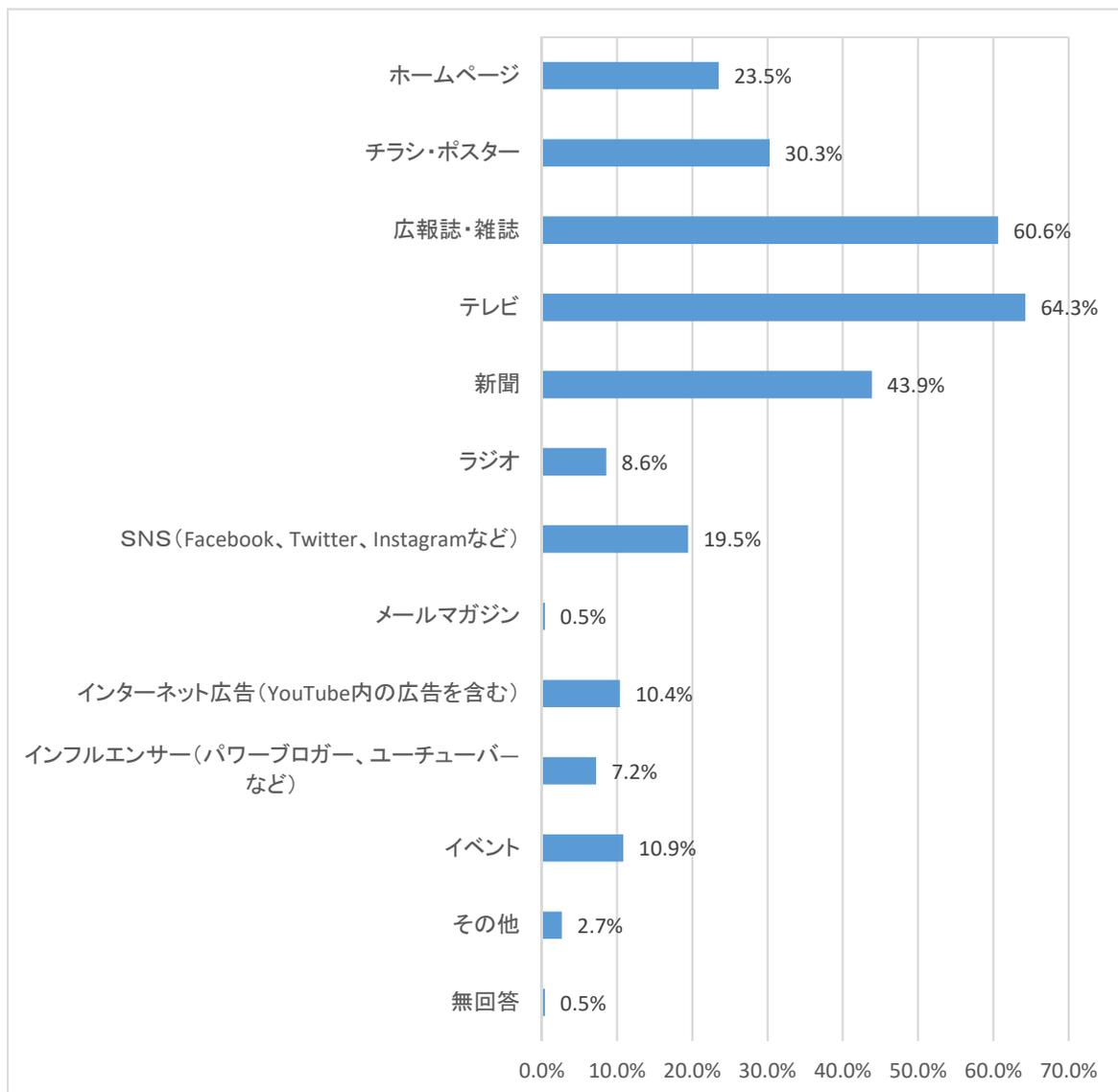
〔問10〕 今後、ACPについての講演会があった場合、参加してみたいと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。
※ACP（アドバンス・ケア・プランニング）とは、人生の最終段階における医療・ケアの方針や、生き方を日頃から話し合い共有する取り組みです。

選択肢	回答者数	構成比
参加してみたい	87	39.4%
参加したくない	21	9.5%
どちらともいえない	113	51.1%
計	221	100.0%



〔問11〕 人生の最終段階における医療・ケアについて皆さまに知っていただくためには、どの媒体での広報が効果的だと思いますか。効果的だと思うものを次の中から3つまで選んでください。

選択肢	回答者数	
	回答者数	構成比
ホームページ	52	23.5%
チラシ・ポスター	67	30.3%
広報誌・雑誌	134	60.6%
テレビ	142	64.3%
新聞	97	43.9%
ラジオ	19	8.6%
SNS(Facebook、Twitter、Instagramなど)	43	19.5%
メールマガジン	1	0.5%
インターネット広告(YouTube内の広告を含む)	23	10.4%
インフルエンサー(パワーブロガー、ユーチューバーなど)	16	7.2%
イベント	24	10.9%
その他	6	2.7%
無回答	1	0.5%



※ 表中の構成比は、四捨五入の関係で、合計が100%にならない場合があります。